事業番号	06　05　02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	■補正予算案	□点検

事業名	自然公園事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
		実施期間	S33 ～	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり 4-5 地球環境への貢献

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○自然公園を自然資源として有効利用を図るため、魅力ある自然公園づくりを目指し、保護とのバランスを考慮しつつ地方創生に資するような利用促進に向けた取組みを進める必要がある。 ○世界水準の山岳高原観光地づくりに向け、自然公園内において重要な役割を持つ登山道をはじめとする施設整備を早急に進める必要がある。	令和元年度補正後額	274,218 千円
		職員数	13.90 人
目指す姿	県内の自然公園がもつ美しく豊かな自然環境や風致景観を保全しつつ、その魅力を広く発信し、自然公園を満喫するために国内外から多くの人々が繰り返し訪れる。 （主な実施内容：自然公園管理、登山道等施設整備　など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）			29年度	30年度	元補正後
予算額	前年度繰越		45,733	50,230	0
	当初予算		216,010	183,643	211,618
	補正予算		-53,257	53,214	62,600
	合計（A）		208,486	287,087	274,218
Aの財源		一般財源	59,798	82,081	59,755
		県　債	7,000	1,000	8,000
		国庫支出金	114,789	97,528	117,237
		その他	26,899	106,478	89,226
決　算　額（B）			155,053	188,258	
概算人件費	職員数（人）		13.9	13.9	13.9
	概算人件費（C）		112,618	112,618	114,230
概算事業費（B（A）+C）			267,671	399,705	388,448

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度末	30年度末（見込）	令和元年度 目標値	令和元年度 成果	令和元年度 達成状況
①	自然公園利用者数	3,676万人	3,683万人	3,691万人		
②	登山道の要整備箇所の解消数（累計）	143箇所	213箇所	283箇所		
③	環境配慮型トイレの整理率	80%	81%	84%		

成果指標設定理由	①自然公園を訪れる人の指標として自然公園利用者数を成果指標に設定 ②平成25年度に全国に先駆けて実施した登山道等一斉調査及び平成29年度に実施した追加調査により、施設損傷箇所、荒廃箇所等の全県下の要整備箇所は493箇所となっていることから解消数を成果指標に設定 ③自然公園内の環境配慮型トイレへの整備率を成果指標に設定

補正により取り組む事業内容	・国定公園において、市町村が行う施設整備等を支援 八ヶ岳中信高原国定公園（佐久市）　サニタリー棟改修 八ヶ岳中信高原国定公園（茅野市）　公衆便所設置 ・老朽化した県有施設の改修 上信越自然歩道（山ノ内町）　木道改修等

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	令和元年度　実施内容（予定）	職員数（人）	令和元年度（補正前）	令和元年度（6月補正）	令和元年度（補正後）
1	自然公園管理事業費	自然公園の管理、自然保護センターの運営、エコツーリズムの普及・拡大及び魅力ある自然公園づくりを行う	6.50	87,903	0	87,903
2	自然公園施設等整備事業	自然公園等における県有施設の補修及び改修等を行う	2.00	15,233	18,292	33,525
3	自然環境整備支援事業	自然公園等で市町村及び山小屋事業者が行う施設整備に対して支援する	1.30	59,983	44,308	104,291
4	県立自然公園整備支援事業	県立自然公園で市町村及び山小屋事業者等が行う歩道及びトイレ整備に対して支援する	0.50	6,790	0	6,790
5	民間との協働による山岳環境保全事業	民間企業等の寄付金を活用し山岳環境保全活動に対して支援する	1.60	18,026	0	18,026
6	登山道等緊急整備支援事業	山岳関係者で将来像を共有した登山道整備に対して支援する	2.00	23,683	0	23,683
		合計	13.90	211,618	62,600	274,218